



3月26日に行われた山名小学校増築校舎落成式

2月
定例会

新年度各会計予算はいずれも可決

市議会は、2月定例会を2月21日から3月21日までの30日間の会期で開催しました。

今定例会では、平成23年度一般会計ほか3会計の補正予算をはじめ、平成24年度一般・特別・企業各会計予算、袋井市介護保険条例や袋井市子育て支援施設条例の一部改正など34議案と1件の報告が上程され、採決の結果、いずれも原案のとおり可決しました。

なお、市政に対する一般質問では、13人の議員が市長の見解をたどしました。

◎議決した主な議案

平成24年度一般会計予算

新年度の予算額は、298億1000万円、前年度当初予算と比較すると、1.5%（4億4000万円）の増となっています。

《主な新規事業》

●高南小学校学区再編・校舎大規模改修事業

3億1361万円

（平成25年度からの袋井南小・高南小通学区区域再編に伴う校舎等の大規模改修）

●津波避難対策事業

2億9375万円

（津波への避難場所が不足する地域への避難場所整備など）

●道路橋梁落橋防止事業

2600万円

（前川20橋のうち5橋の詳細設計・落橋防止工事）

●ふくろい観光ルネッサンス事業

640万円

（観光基本計画に基づき、観光を軸とした地域づくりの推進）

●液状化対策事業

393万円

（液状化危険度周知パンフレット作成・配布など）

●芸術とふれあいまちづくり事業

364万円

（市内野外彫刻の修繕、「彫刻のあるまちづくり事業」の推進に向けての検討など）

●新東名利活用調査事業

250万円

（新東名を活かした地域産業・経済の活性化策についての具体的なプランの検討など）

●健康年齢測定事業

96万円

（健康年齢測定機器を活用した、健康年齢の見える化を実施）